

Secrétariat :
3, promenade du Pin
1204 Genève

Tel: 022.731.6277 Fax : 022.310.4770 E-mail : mail@japanclubge.ch http://japanclubge.ch

2017年9月 JCG文化部会 後援イベントご案内

「悠久の自然 アラスカ」公演

ALASKA - La Majestueuse nature hors du temps

在ジュネーブ領事事務所の企画による「日本文化の秋 2017」の一環にて開催される「悠久の自然 アラスカ」公演のご案内です。アラスカの自然を撮り続けた自然写真家 星野道夫の想いを紡いだ「アラスカへの想像力の旅」がジュネーブで公演されます。日本のドキュメンタリーナレーター トップランナーである磯部弘氏、映画・テレビ番組、CM等の音楽を手掛ける作曲家、中島まさる氏が生み出す朗読舞台を通して、「想像力という豊かさ」からの夢と可能性を切り開く旅へ皆様をお誘い申し上げます。

- 日 時： 11月21日(火) 開場 19:30- 開演 20:00-
- 会員参加費用： 無料(予約登録制)
- 会 場： Cité-Bleue
(Avenue de Miremont 46 1206 Genève)

- 参加申込み： 公演参加は、事前登録制です。
以下の3つのうち、どれかの方法で
お申し込みください。

- URLから登録： <http://www.isobe-soundscape.com>
- メールで登録： info-alaskastage@isobe-soundscape.com
お名前と人数を添えてお知らせください。
- 申込書で登録： 下記申込書を JCG 事務局にご提出ください。



.....

「悠久の自然 アラスカ」公演 申込書 2017年 月 日

11月21日の「悠久の自然 アラスカ」ジュネーブ公演に参加します。

申込者代表名: _____ 個人会員 / 法人会員

参加人数 計: _____ 名(上記代表者を含む) (どちらかにチェックを入れて下さい)

連絡先 TEL: _____ E-Mail _____

申し込み先: JCG 事務局 申し込み〆切り: 11月15日

(定員になり次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。)

「悠久の自然 アラスカ」概要

日本のドキュメンタリーナレーター磯部弘と、映画、テレビ番組、CM等の音楽を手掛ける作曲家、中島まさるがタッグを組み、一般的な朗読とも、お芝居とも違う、全く新しい朗読部隊を作り上げた。それは、アラスカの自然を撮り続けた写真家、星野道夫氏の写真とエッセイで綴る「アラスカへの想像力の旅」。「想像力」は、一瞬にしてどこにでも行ける魔法の力。「想像力」は人間にしか持ちえない、夢や可能性を切り開く源。星野の文章は、デジタルが主流の今の時代にこそ必要な、「想像力という豊かさ」を教えてくれる。星野は言う。「人間には二つの大切な自然がある。一つは日々の暮らしの中にかかわる身近な自然。そしてもうひとつは、なかなか行くことのできない遠い自然である。が、遠い自然は、心の中で思うだけでいい。そこにあるというだけで何かを想像し、気持ちが豊かになってくる」。「Alaska」は「想像力の素晴らしさ」を改めて観客の皆様にお届けする作品。初演は、2016年11月全日満員の観客を集め、感動を届けた。今年来年には東京での再演も含め各地で公演を予定。

◎自然写真家 星野道夫 (Michio Hoshino)

1952年千葉県市川市生まれ。73年、航空写真に魅せられたアラスカ・シシュマレフ村で、エスキモーの一家と一夏を過ごす。76年慶應義塾大学経済学部卒業。写真家田中光常氏の助手を経て、78年アラスカ大学野生動物管理学部に入学。以後、アラスカの野生動物や自然、人々を写真と文章で記録し、多くの国内誌をはじめ「National Geographic」「Audubon」などに作品を発表。86年第3回アニマ賞、90年第15回木村伊兵衛写真賞を受賞。96年8月、ロシア・カムチャツカ半島での取材中、ヒグマの事故により急逝。

◎語り手 磯部弘(Hiroshi Isobe)

日本のドキュメンタリーナレーターのトップランナーであり、心を伝える語り手として各方面からの信頼が厚い。自然、スポーツ、ヒューマン、音楽、アート他、幅広い作品をこなすマルチプレイヤーである。皇室関係の記念行事のナレーションも担当。磯部は、星野のエッセイや写真を約20年前から読み続け、星野道夫の自然観、人間観に影響を受けている。今回の「ALASKA」は、磯部が企画・構成・演出した作品である。彼の優しくジェントルな響きの語りは、アラスカの風景と動物たちを、立体的に舞台に浮かび上がらせる。

◎音楽家 中島まさる (Masaru Nakajima)

高校時代、ホラー・ミュージカル「ロッキー・ホラー・ショー」で来日したレイナ・バートンのバックバンドで、キーボードとサイドギターを担当。その後日本大学芸術学部音楽学科で作曲を専攻。学外で湯浅譲二氏に師事、現代音楽の作曲を学ぶ。東京サウンドプロダクションを経て1985年に独立し、SoundDesignCUBICを設立。テレビ番組の選曲効果をはじめ、映画、CM、テレビ番組の作曲を手がける。現在は杉並のスタジオを拠点に映像に関わる音楽活動を繰り広げている。彼が創る音楽は、原初的な音の世界に洗練された響きを織り込み、観客を心地よい旅の世界へと誘う。